

地域と札幌市が協働で行う排雪（パートナーシップ排雪）

生活道路（住宅街の道路）の
排雪を行う

パートナーシップ排雪

年に1回
利用可能

地域と札幌市が費用を負担し合って道路の排雪を行う制度です。

地域・団体

- 地域で制度の利用を決定
- 排雪する道路を選ぶ
- 1月上旬までに申し込み

地域と市が 費用を負担

札幌市

- 排雪できる道路か判断
- 作業日を決定
- 排雪作業を実施

市民の皆さまへのお願い

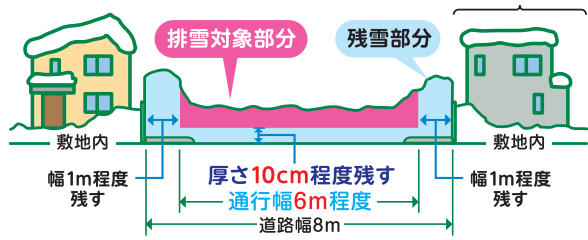
ルールを守ろう！

敷地内や残雪部分の
雪は道路に出さないで
ください



標準断面

排雪対象部分（道路幅8mの場合）



道路幅	4m以上8m未満の場合	8m以上の場合
通行幅	機械で排雪可能な幅（最大6m程度）	6m程度

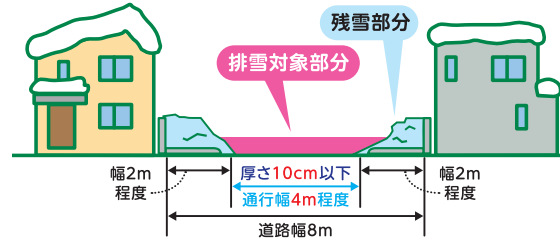
※排雪作業の実施日には、ごみの収集時間が早まることがあります

「標準断面」と「抑制断面（I型・II型）」を選択できます

抑制断面は、地域支払額を抑えることができますが、標準断面と比べて道路に残る雪の量が多くなります。

抑制断面I型

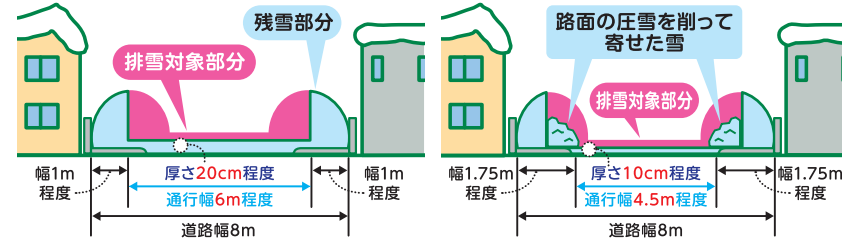
個人による民間排雪サービスなどの利用率が高く（3割以上が目安）、道路脇の雪が比較的小さい団体が選択可能



抑制断面II型

- ①雪を路面に残す
- ②雪を道路脇に残す

排雪対象部分は気象や路面状況に応じて市が決定



路面の圧雪を保てる場合 寒い 気象・路面の状況 暖かい 路面の圧雪を保てない場合（ザクザク）

パートナーシップ排雪制度の申し込み・お問い合わせは
中央区土木部維持管理課まで ☎614-1800
(担当:管理係)

パートナーシップ排雪制度の詳しい情報は、
雪対策室ホームページでご確認を



生活道路の除排雪に関する 検討を進めています

将来的な除雪従事者の減少や市民ニーズの変化への対応など、持続可能な生活道路の除排雪の在り方を検討しています。

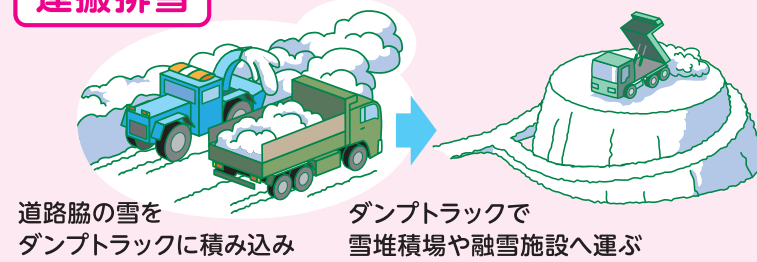


札幌市が行う排雪（運搬排雪）



運搬排雪

幹線道路で原則年1回実施



対象路線

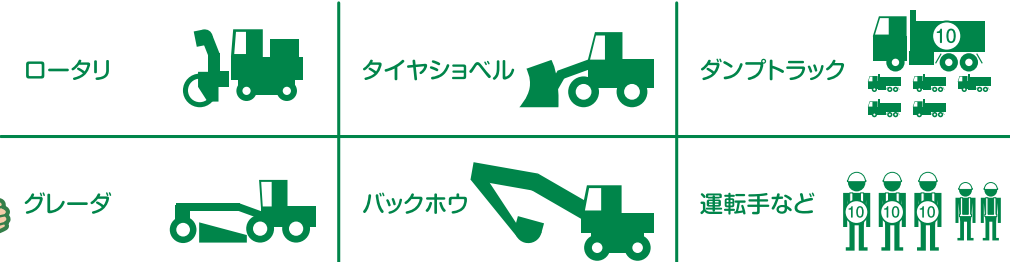
- ・バス路線など交通量の多い幹線道路や地下鉄駅周辺など、車両が集中する道路
 - ・一部の通学路
- ※路線の重要性、道路脇の雪山の状況、車道の幅員、歩行者の交通安全など総合的な観点から排雪作業の実施を判断します
※生活道路（住宅街の道路）は、地域からの要望があった場合に地域と市が費用を負担し合うパートナーシップ排雪を実施

除雪と排雪の作業に必要な人数と機械のイメージ 【幹線道路（2車線）の場合】

除雪（雪をかき分ける）の1チーム



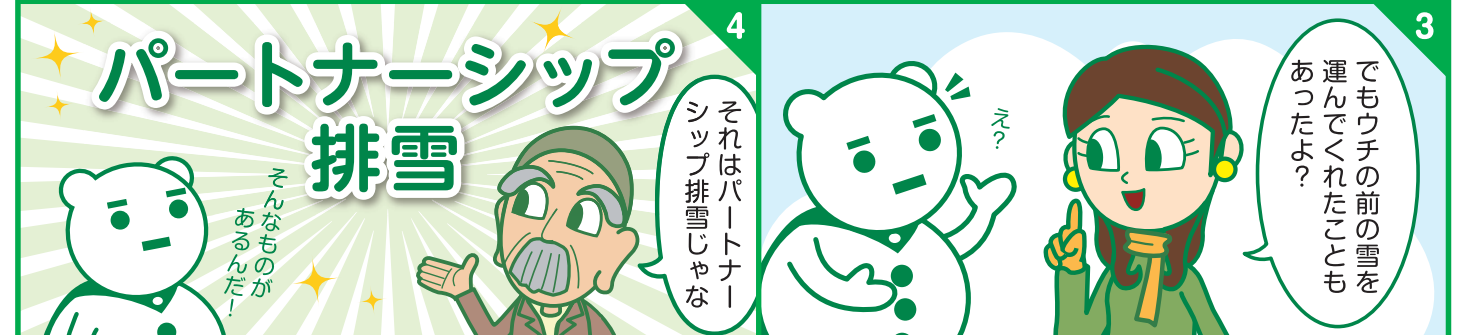
排雪（雪を運ぶ）の1チーム



排雪は除雪に比べて人と機械がたくさん必要だから、排雪する路線を限定しているんじゃないかなー

なぜうちの前は排雪してくれないの？

パートナーシップ 排雪



大雪時に生じるリスクと対策



大雪時の影響をできる限り小さくして、効率的な除排雪作業を行うため、ご理解とご協力をお願いします。

■市民の皆さま

大雪時

- ・渋滞緩和のため、**車による不要不急の外出を可能な限り控える**



通常時

- ・冬期間は**普段から時間に余裕を持った行動**を心がける
- ・冬のルール（**路上駐車や雪出しをしない**）を順守する
- ・大雪などにより公共交通機関が運休した際の行動（通勤・通学の方法など）を決めておく
- ・車を利用する際は非常用品※などを備える
※防寒具・スコップ・けん引ロープ・十分な燃料・スノーヘルパー・毛布・飲料水・食料

■企業の皆さま

大雪時

- ・渋滞緩和のため、**時差出勤の実施や出勤を抑制する**



通常時

- ・冬期間は**普段から時間に余裕を持った行動**を心がける
- ・冬のルール（**路上駐車や雪出しをしない**）を順守する
- ・**時差出勤や出勤の抑制が可能な業務環境の整備**などにより、大雪でも企業活動が大幅に低下しないようにする

急な暖気・降雨などによるザクザク路面の対策

路面の雪を削ると、たくさんの重く固い雪が発生します。削った雪の置き場についてご理解とご協力をお願いします。

■玄関や車庫前を除き、道路脇には削った雪を置きます

削った雪は重く固いので、玄関や車庫前など人や車の出入りがある場所には極力置かないように作業しますが、玄関や車庫前以外の道路上には、削った雪を置きます。



■雪堆積場の一時閉鎖を行うことがあります

急な暖気や降雨時には、雪堆積場の受入ステージや搬入路の維持が困難となるため、現場の安全管理上、一時的に閉鎖することがあります。開設状況をご確認の上、ご利用ください。



路面正整作業の時には、以下のような場所にも雪を置きます。ご理解をお願いします。

- 歩道のロードヒーティングで雪が溶けている場所
- 民間排雪が入り、雪山が小さくなっている場所



雪堆積場開設状況マップ



安心・安全な冬のくらしのために、みんなで協力し合うことが大切だね

危機管理局からのお知らせ

■冬の大地震へ備えましょう

札幌市では、活断層による直下型地震が起こる可能性があります。北海道胆振東部地震の時のような大規模停電が、冬に発生した場合を想定して各家庭での備えをお願いします。

■低体温症の予防のために

電源不要の暖房器具、使い捨てカイロ、防寒着などで寒さ対策をしましょう。また、温かい食事で体温を維持するため、カセットこんろを備えるなどの対策をしましょう。

家具の下敷きとなり身動きが取れなくなると、低体温症になる危険が高まるので、家具の固定や配置の工夫も必要です。

厳冬期災害への備えについて、詳しくは危機管理局ホームページでご確認を



ライフラインの復旧にかかる最大の日数

電気	水道	都市ガス
7日	27日	40日

除排雪作業に関するお問い合わせについて

■カスタマーハラスメントに対する対応

札幌市では毎年約2万件を超える除排雪作業に係る要望・意見が寄せられています。除排雪作業は、市民生活に直結するため真摯に対応しますが、中には長時間の電話や大声・暴言を繰り返すなどカスタハラに該当するものもあり対応に苦慮しています。ハラスメントに該当する行為とならないよう、ご配慮をお願いします。

※カスタハラに該当する行為と判断した場合、対応を打ち切らせていただく場合がございます。

■夜間のお問い合わせの自動音声による対応

働き方改革・労働環境の改善、担い手不足への対策として、一部の除雪センターでは夜間の問い合わせを自動音声にて受け付ける取り組みを試行しています。事故や交通障害に係る緊急作業が必要な要件以外は、日中(8時45分～17時15分)にお問い合わせいただくようご協力をお願いします。



公園を雪置き場として利用するには手続きを

公園に雪を入れることは禁止されていますが、町内会と札幌市との間で「覚書」を交わし、ルールを守って雪置き場として利用できます。

〈原則〉

子どもたちの事故、遊具・樹木の損傷の恐れがあるため、公園に雪を入れることはできません。

雪の重みで遊具や樹木が損傷してしまいます！



けがや不慮の事故を招く可能性があります！



札幌市のホームページでもご確認ください



公園を雪置き場にする場合のルール・注意点

- パトロールを行う
- 重機による雪入れはしない
- 遊具・樹木の周りに雪を置かない
- 春の清掃を行う

※雪を入れるためのスロープは、道路と直線的に結ばず、勾配を緩くしてください



雪堆積場の年末年始の閉鎖期間を変更します

今年度より、雪堆積場の年末年始の閉鎖期間を次のとおり変更します。年末年始に排雪を予定している方はご注意ください。

●今年度の年末年始の閉鎖期間

12月31日(水) 9時から1月3日(土) 17時まで

なお、下記の日程で4カ所を開放します。

一部開放 日程	1月3日(土) 9～17時	一部開放 箇所	・上篠路地区 ・澄川南地区	・石狩新港西地区 ・有明第2地区
------------	---------------	------------	------------------	---------------------

※1月3日(土) 17時からは通常通り開設します。※開設日程や開設箇所は、降雪状況などにより変更する場合があります。最新情報は、本市ホームページ(雪堆積場情報)や市コールセンター(☎222-4894、年中無休 8～21時)でご確認ください。

●来年度以降に向けた検討

[雪堆積場の休憩時間の導入について] 12～13時は原則閉鎖することを検討しております。

[雪堆積場の入場について] 雪の積み過ぎなどにより、雪堆積場を管理する上で安全を確保できない車両は、入場をお断りすることを検討しております。

※検討結果は、本市ホームページ(雪堆積場情報)に掲載します。右記コードでご確認を。



雪堆積場情報

除雪や雪に関する情報を発信しています

翌日の雪かきや通勤・通学時間の目安として、札幌市などで提供している情報をご活用ください。

除雪の出動情報

生活道路(住宅街の道路)の新雪除雪の出動情報を掲載します。テレビのデータ放送、札幌市公式ホームページ、札幌市LINE公式アカウントからご確認ください。

情報提供期間：12月1日(月)～令和8年3月20日(金・祝)

■テレビのデータ放送 放送局：HTB、NHK、HBC、UHB
リモコンの ボタンを押してチェック！

■札幌市公式
ホームページ

更新頻度：10分間隔



■札幌市LINE
公式アカウント

配信時間：6～24時
登録方法はホームページをご覧ください



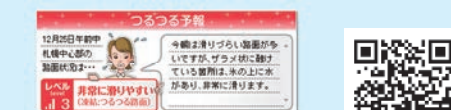
雪かき指数 翌朝の雪かきの必要度を4段階で表示



(札幌市公式ホームページ)



つるつる予報 歩道の滑りやすさを3段階で予測



(ウインターライフ推進協議会のホームページ)



つるつる路面での転倒に気をつけましょう

例年1,000人を超える方が冬の路面で転倒し、救急搬送されています。札幌市では、人通りの多い歩道や横断歩道に滑り止めの砂をまくなどの対策をしていますが、皆さまも転倒を避けるための対策をお願いします。

まずは滑りやすい条件を確認

つるつる路面が発生しやすい条件

初冬期など気温が0℃以上になった後に再び冷え込むとき

つるつる路面になりやすいところ



人通りが多い場所は特に注意が必要！

歩き方や服装で対策

転びにくい歩き方

- 歩幅を小さく
- 靴の裏全体をつけて
- 急がずに余裕を持って



服装・持ち物

～転んだときのけがを防ぐ～

- 滑りにくい靴を履く
- 帽子や手袋を着用
- 手に荷物を持たず両手が空くりゅックなどを使用

札幌発！冬みちを安全・快適に歩くための総合サイト



砂まきにご協力をお願いします

- 都心部や地下鉄駅の周辺など、人通りの多い交差点を中心に砂箱を設置しています。
- 砂箱の砂は、誰でも利用することができます。

※道路(歩道・車道)への砂まきが対象



ご自身と、後から通る方のため、ご協力をお願いします。



春先の砂の回収について

- 冬にまいた滑り止めの砂は、春先に路面清掃車や手作業で回収しています。
- 公共の場所の砂を回収していただいた場合は、ボランティア袋※に入れて、燃えないごみとしてごみステーションに出すことができます。

※区役所などで無料でお渡ししています